

【令和7年度 八王子市立清水小学校 学校経営計画（概要版）】

教育目標 ◎よく学ぶ子 ○思いやりのある子 ○たくましい子

子どもをど真ん中にして、学校、保護者、地域がかかわり合える学校

創立51年目のスタート

学 校

○地域学習を行う中で体験学習を取り入れ、課題を自分事としてとらえ、自分なりの考えをもって話し合い活動を行い、自分の考えを深めるようにする。
○学習場面や生活場面での「振り返り」を重視し、見通しをもって主体的に学べるようにする。
○朝学習や放課後・夏の補習を充実し、タブレットのドリルパーク等を活用して基礎学力の定着を図る。
○学習用端末を活用し、児童の情報活用能力の育成を図る。また、各学年に応じた情報モラル教育を実施する。
○かかわり合いを大切にし、人権尊重、生命尊重の教育を実施する。
○道徳の授業を中心に、全教育活動で道徳性を養う。

○率先してあいさつをするなど、あいさつへ意識を高め、コミュニケーション力向上をめざす取組を行う。
○「ほっとたいむ」を有効に活用し、クラスの情報を共有して、毎週、いじめ対策委員会を実施し、いじめや不登校に組織的かつ迅速に対応する。
○定期的に校内委員会を開き、「みのり教室」との連携を推進し、SCや関係諸機関との連携を図る。
○地域学習を意図的・計画的に実施することで、自分たちの住む町への愛着を深め、自分が地域の一員であることを意識させる。
○OJT等による授業力向上、公務員としてのモラル、服務事故防止等の定期的な研修を通して、教師力の向上を図る。

自分からあいさつができる清水の子

清水小の子どもたち

保 護 者

○基礎学力定着のために、家庭学習の進め方や内容を明確にして、家庭学習の習慣化を図る。
○基礎基本定着の課題や、その日の授業を振り返り、学んだことを確かめ課題、発展的な課題など個に応じた課題を実施する。
○児童の安全・安心のための取組、各行事のお手伝い、学習支援、地域活動等の協力や積極的な参加をお願いします。

地 域

○学校運営協議会・PTCAと連携した学校運営を進め、保護者や地域の方が子供たちと一緒に清水小をフィールドにした活動に取り組み、学校、保護者、地域が一体となって教育活動を行う。
○保・幼・小・中の連携を強化し、近隣の保育園・幼稚園、小学校、中学校との交流を推進し、地域に根付いた児童の育成を図る。
○ブラスバンド部の活動を充実させ地域行事にも積極的に参加する。